

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ヒト細胞傷害性 T 細胞の機能解析		
1. 研究の目的と方法	本学において施行された「進行膵癌及び胆道癌に対する塩酸ゲムシタビン併用 WT1 ペプチドパルス樹状細胞療法第 1 相臨床試験」（承認番号 21-204 6082）に参加し治療を受けた患者から採取、保管されている腫瘍細胞と末梢血単核球を用いて細胞傷害性 T 細胞 (CTL) の機能解析を行う。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	先行研究「進行膵癌及び胆道癌に対する塩酸ゲムシタビン併用 WT1 ペプチドパルス樹状細胞療法第 1 相臨床試験」（承認番号 21-204 6082）にご参加いただいた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	東京慈恵会医科大学 臨床医学研究所で凍結保存してあるがん細胞、末梢血単核細胞 (T 細胞、単球など)	
	(2) 試料の取得の方法	先行研究である上記研究で、すでに凍結保存してあるがん細胞、血液中の細胞 (末梢血単核球) を使用します。	
	(3) 情報の種類	診断名：がん	
	(4) 情報の取得の方法	先行研究である上記研究で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床医学研究所
		氏名	伊藤 正紀
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	(公財)がん研究会・がんプレジジョン医療研究センター 免疫ゲノム解析グループ グループリーダー 清谷一馬 (機関の長：野田哲生)		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号がすでにつけられています。 提供方法：(公財)がん研究会・がんプレジジョン医療研究センター・免疫ゲノム解析グループに以下の方法で送られ、実験がなされます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送されます。 提供するのは、先行研究ですでに凍結保存されてある血液中の細胞 (末梢血単核球) になります。		

	試料・情報の利用開始予定日： 2024年5月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター 臨床医学研究所 研究責任者：講師 伊藤 正紀（いとう まさき） 窓口担当者：講師 伊藤 正紀（いとう まさき） 電話番号：04-7164-1111（内線 6406） 対応時間：平日 10：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。